

大 銀 杏

学校だより NO. 11
令和 4 年 3 月 1 日
新宿区立牛込第三中学校

<http://www.shinjuku.ed.jp/jh-ushigome3>

令和3年度 を振り返って

校長 伊 藤 裕 一

令和3年度も最後の月…1年を締めくくる月を迎えました。新型コロナウイルス感染症の影が世界を覆いだし、突然の臨時休校となった2年前の3月、あの時から続いている惨禍…未だ終息が見えない第6波の中、3度目の春を迎えようとしています。

今年度を振り返るにあたり、まず、本校生徒の皆さん、そして、保護者・地域の皆様に心より感謝と敬意の気持ちをお伝えしたいと思います。

生徒の皆さん、今回の分散登校を含め、『我慢の時』を本当によく頑張りました。第4波の中で始まった令和3年度、1年・移動教室が中止となり、3年・修学旅行は9月に延期となる中、通常の学校生活を維持・継続していくことが最優先となった緊張感のある毎日…部活動等、大きな制限が入る中で、皆さんは本当に落ち着いた学校生活を送っていました。1学期、唯一開催できた大きな行事「運動会」、例年とは違う学年単位での開催でしたが、皆さんの想いがあふれた素敵なひと時となりました。1年生の伸びやかな姿、2年生の集団としての力、3年生の最後の運動会に対する熱い想い…それぞれの生徒の姿に勇気と感動をもらいました。昨年度は中止となった運動会、保護者の方に公開できなかったことは心残りでしたが、「実施できて良かった」という想いと「生徒にとって必要な時間」であることを再確認しました。

第5波の中、東京オリンピック・パラリンピックを終え、迎えた2学期。3年生の修学旅行は再延期となりましたが、10月、「学芸発表会」を開催することができました。新宿文化センターの大舞台に立つ皆さんの姿…すべてが輝いていました。今年は上の学年の合唱を鑑賞できるようにし、来年度の目標を実感できるように工夫しましたが、生徒一人一人が、このことをしっかり受け止めてくれたと思います。

そして、これまでとは全く違う大きな感染となっている第6波の今、1月末には「展示発表会」をなんとか開催し、3年生は各々の進路選択に全力で挑んでいます。1・2年生も分散登校…部活動等が再開できない中、毎日の生活を大事に過ごしています。中学生として、このような社会状況を踏まえ、よく頑張り、よく我慢をしている素晴らしい子どもたちの姿…私たち教職員も、全力で生徒を支え、導き、できるだけ教育活動を展開してきたつもりですが、実は、生徒の日々の姿に、私たち大人が支えられていたのかもしれない。「牛込三中生に大きな拍手」です。

保護者・地域の皆様にも、本校の教育に深いご理解と温かいご支援をいただきましたこと、本当にありがとうございます。2年生・9月当初の職場体験は中止とせざるを得ませんでしたが、12月、その代替え行事として行った「職場訪問インタビュー」では、9月のすべての職場体験先が快く引き受けてくださり、地域の方の想いを強く感じました。これまで生徒の育成を協働で進めてきた数々の行事…取り巻く社会状況も厳しい中、十分とは言えないこの一年でしたが、保護者・地域の皆様の力強いご支援・ご厚情に感謝の気持ちで一杯です。今後も「生徒の成長」をともに願い、ともに喜べるよう、学校運営を進めることで、皆様の思いに応えていきたいと思っております。

今年度…辛く、我慢の多い大変な一年が終わろうとしています。『笑顔あふれる牛込第三中学校』を目指して日々臨んできたつもりですが、少し心配していることは、生徒の「経験値の不足」です。中学校時代に経験し、積み重ねていくべきことが不足していることは明らかです。今年の4月に入学してくる児童の皆さんは、未だ宿泊行事を経験していません。この状況を一緒に乗り越え、この状況だからこそ経験できることをプラスの成長に変えていくのも、私たち大人の務めです。子どもたちが「あんな時代もあったね」と正面から振り返り、「我慢の時」を『輝く未来へ』つなげていく、そんな社会を創り上げてくれることを願い、寄り添っていきたいと思っています。

残念ながら、見えざる敵との戦いは新年度も続きそうです。本校教職員一同、『生徒・保護者・地域・教職員…みんなが誇りに思える学校』という大目標に向かって頑張る所存です。新年度もよろしくお願いいたします。



コロナ禍の中 今年も 三中生 頑張りました

1年のまとめの3月 学年主任が振り返る **令和3年度**

第1学年主任 山中 壽子

4月入学式からあっという間に月日が過ぎました。楽しみにしていた部活動がなかなかできない…。たくさんの小学校から集まった生徒たちが、人間関係をつくるチャンスである移動教室も中止…。スタートから厳しい状況が続きました。そんな中、上級生たちに守られて実施できた運動会や、合唱マスクを制作して歌った合唱コンクール、移動教室の代替行事としての都内日帰り旅行など、限られた条件下の活動でしたが、元気な笑顔をたくさん見せてくれました。また、日常でも、係、当番、委員など、それぞれが役割を果たすことで、落ち着いた学校生活をつくってくれました。学習でも、定期考査前に学級委員中心に毎回工夫して予想問題を作成した、総合学習では「SDGs」について各自がテーマを決め、発表まで行ったりしました。聞いているだけで、「SDGs」について、さまざまな角度から考えさせられるものでした。展示発表会では、美しい、面白い、かわいい、発想が豊か……。それぞれ違う魅力のある作品が並び、見学時間が足りないくらいでした。真剣に鑑賞している姿、それぞれの作品から刺激を得て、次の学習への意欲をもつ様子、やはり経験を積むことは大きな力となるのだと、改めて感じさせられる機会でした。

そうした中で、いつの間にか、一人一人が「中学生」という顔つきになってきました。まだまだ伸びる力を秘めている、と思わせてくれる顔です。今後も、その時々状況がどうであれ、自分たちのやれることをしっかり見極め、力強く成長してくれることでしょう。



第2学年主任 富田 満

『世界に1つだけの、美味しいパテを作ろう』

令和3年度第2学年の目標は、上の通りでした。「ハンバーガーやサンドイッチの一番美味しい部分は、バンズやパンに挟まれている“パテ”の部分ですよね。中学校3年間で考えれば、真ん中のパテの部分とは、2年生のことです。牛込三中の中心となり活動するのが2年生です。だからこそ、一人一人が美味しい“パテ”を作る（焼く）ことが大切になります。バンズやパンは、パテがなければスグには腐ったりしませんが、パテの部分は少し油断すると簡単に腐り、バンズやパンまでも腐らせてしまいます。（1・3年生に対しても影響するという意味です。）」・・・

上の文章は、今年度の学年通信第2号に掲載したものです。あとひと月で令和3年度も終わります。この最終章でどんな個性的な“パテ”が焼き上がるのでしょうか。

世界的にコロナ感染症の猛威が収まらぬまま、第2学年生徒たちは、With コロナ、コロナに負けない共存力を携え、日々の生活を送って来ました。職場体験やスキー移動教室などが中止となり、体験的に学ぶ機会に恵まれない学校生活でしたが、「今できること、やれること」にひたむきに取り組んだ日々でもあったと思います。こんな時代でも、生徒たちの笑顔があふれる学校生活にできたことは、保護者や地域の皆様方の多大なるご協力があったことと、深く深く感謝申し上げます。

1年間かけての個性的な“パテ”作りの可否は、お子様の笑顔をご覧になれば、ご理解いただけると思います。さて、いよいよ4月からは最上級生となります。ますますのご支援・ご協力をお願いいたします。



2019年12月31日、世界保健機関（WHO）に正式に報告された新型コロナウイルスは生徒の学校生活にも多大な影響を与えました。未知のウイルスに対しての恐怖心と通常の学校生活が送れないというストレスを抱えながらの日々が始まりました。最初は戸惑いを感じたり、準備していたことがすべて覆ったり「どうしたらいいのだろう？」と大人でさえ頭を抱える毎日でした。そのような中でも、今年は、生徒の成長を感じる場面が多くあった1年間でした。

学年ごとの開催となった運動会、準備の時に最後まで残って作業をしてくれた生徒、道具が見当たらず、校内を駆け回って探してくれた生徒、1・2年生の運動会で係の仕事を担当してくれたみんなの姿を見ながら「誰かのために」という気持ちをもっている子たちが多いなと嬉しくなりました。選手宣誓、準備運動、競技中の係の動き、競技への取り組み方など、実行委員を中心に自分たちしか経験していない牛込三中の運動会を1・2年生に示してくれたと思います。

修学旅行の実行委員会が発足した後の第1回目の会議、実行委員会のメンバーは「リーダーとは？」という私の問いに、それぞれが思い描くリーダー像（自分になるべき姿）をしっかりと話してくれました。そして、定期的な会議の場では様々な考えを述べあっていて、聞いていても面白く、修学旅行がますます楽しみになりました。残念ながら修学旅行が延期となり、活動停止状態となっていますが…。

学芸発表会では今年もまた、学年ごとに合唱用マスクを着用しての開催となりましたが、他学年が鑑賞してくれたことや最後の合唱コンクールということで、いつにも増して緊張感と高揚感のあるステージでした。3年生は、バランスの取れた表情豊かな合唱を披露してくれました。学芸発表会も実行委員の活躍なしには運営できなかったと思います。

そして、学級委員会のメンバーは日常の活動だけでなく、定期考査の予想問題説明会の実施、受験（受験）に向けてみんなの気持ちを一つにするべく、週の目標を設定してくれたり、日めくりカレンダーをみんなで作成したり工夫ある活動も取り入れてくれました。「自分たちで考え、自分たちで動く」ことを意識して活動してくれた1年間でした。学級委員だけでなく、専門委員会や選挙管理委員でも3年生として責任をもって取り組んでいました。振り返ってみると、3年生の生徒ひとり一人が自分の持ち場で活躍してくれていたのだと思います。

学校生活は勉強だけでなく、人と関わり、助け合いながら生きていくことを学ぶ場所でもあります。今まで通りには生活できなかった1年間ではありましたが、将来、人の役に立つために勉強し、互いを認め合いながら社会に貢献できる人へと成長を遂げてくれていると思います。卒業式には心身ともに成長した立派な姿を後輩や家族、お世話になった先生方に示して、有終の美を飾ってほしいと願っています。

令和4年度 主な行事

※ 3/1 現在の予定です。変更もありますのでご了承ください。

4月 6日(水)	始業式
7日(木)	入学式
13日(水)	保護者会
5月20日(金)～	修学旅行(3年)
27日(金)	校外学習(2年)
30日(月)～	移動教室(1年)
6月11日(土)	運動会
13日(月)～	学校公開週週間始
20日(月)	芸能鑑賞教室[国立演芸場]
28日(火)～	期末考査
7月 8日(金)	保護者会
20日(水)	1学期 終業式
21日(木)～	夏季休業始・三者面談始

8月25日(木)	2学期 始業式
26日(金)	防災訓練
9月 6日(火)～	職場体験(2年)
16日(金)	生徒会役員選挙
29日(木)～	中間考査
10月 3日(月)～	学校公開週間始
22日(土)	学芸発表会(新宿文化センター)
11月 5日(土)	避難所開設訓練(1年)
14日(月)～	期末考査
12月 1日(木)～	三者面談始
20日(火)	区学力調査(1・2年)
23日(金)	2学期 終業式
24日(土)～	冬季休業始

令和5年 1月10日(火)	3学期 始業式
15日(日)～	スキー教室(2年)
27日(金)～	展示発表会
28日(土)	土曜授業参観
	道徳授業地区公開講座

2月17日(金)	新入生保護者説明会
24日(金)～	学年末考査
3月 3日(金)	新入生体験入学
17日(金)	卒業式
24日(金)	修了式



◆ 3月行事予定表 ※ () 数字は学年、○数字は実施する授業時間を示しています。

日	曜	行 事	給食
1	火	3年・都立一次(前期)発表	○ 3X
2	水	職員会議	○
3	木	新入生体験入学 中止	○
4	金	評議会	○
5	土		
6	日		
7	月	避難訓練	○
8	火	生徒会朝礼	○
9	水	三年生を送る会⑤・都立二次(後期)入試／職員会議	○
10	木		○
11	金	保護者会(1・2)／薬物乱用防止教室(3)	○
12	土		
13	日	3年 修学旅行 ※中止となった場合は、14日(月)に校外学習を予定しています。	
14	月		○ 3X
15	火	3年振替休業日／都立二次(後期)発表／16:00 地域協働学校運営協議会	○ 3X
16	水	卒業式予行練習／職員打合せ	○
17	木	卒業式準備	○
18	金	[卒業式]／定時退勤日	×
19	土		
20	日		
21	月	春分の日	
22	火		○ 3X
23	水	校外学習(2)	○ 23 X
24	木	大掃除	○ 3X
25	金	[修了式]	○ 3X
26	土	春季休業日(始)→4月5日(火)まで	

音楽 和楽器「琴」の授業

このような状況下ですが、音楽の授業では、「琴」の授業を実施しています。分散登校ということもあり、ソーシャルディスタンスは十分に確保…その分、琴の先生にご指導いただく時数は例年より少なくなっていますが、普段、なかなか触れることの少ない和楽器、「貴重な体験の機会」として考えています。



嬉しい報告 牛三中生の活躍

東京都 防災標語コンクール

1年B組 K. M. さん
「いつくるか
分からないから 今準備」

新宿区 児童・生徒表彰

吹奏楽部 新宿区「平和の集い」等での演奏が評価されました。

コロナ感染拡大に伴い、分散登校が続いている学校生活ですが、今月も「嬉しい報告」が入りました。

地域・保護者の皆様へ

巻頭言にも書かせていただきましたが、新型コロナウイルス感染症の収束が見えない状況、学校だけでなく、社会全体が「我慢の時」が続いています。このような状況の中でも、爽やかで朗らかに学校生活を送っている生徒の笑顔・姿に元気をもらい、背中を押してもらっていた毎日でした。

令和3年度も終わろうとしておりますが、あらためて、平素の保護者・地域の皆様のご理解とご支援に心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

